

令和8年度

第1回大宮駅東口駅前賑わい拠点まちづくり懇話会

事例視察 配布資料

2026.6.30（火）

令和8年度

第1回 大宮駅東口駅前賑わい拠点まちづくり懇話会

小学校と公民館の複合化や、限りある敷地を有効活用した屋内外施設の重層化等、公共施設の効果的な更新に向けた、地域コミュニティの核となる施設をイメージしやすい場所の事例視察

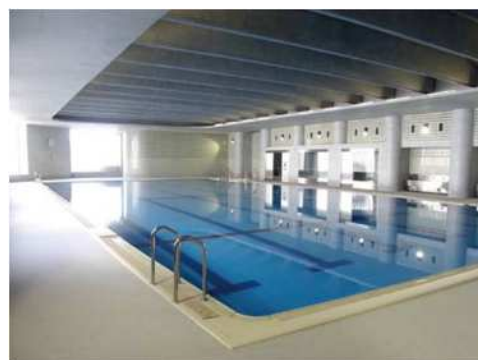
- 1 志木市立志木小学校、いろは遊学館、いろは遊学図書館の概要
- 2 港区立小中一貫教育校白金の丘学園
(港区立白金の丘小学校、港区立白金の丘中学校)の概要

※参考資料(大宮小学校、大宮中部公民館について)

- 3 早稲田大学戸山キャンパス 戸山の丘の概要

【概要】

- 所在地：東京都港区白金4丁目1番12号
- 児童生徒数(令和8年度)：976名（小学校767名、中学校209名）
- 現校舎は平成27年完成
- 人工地盤の校庭の面積
校庭：約5,869㎡(人工芝部)
体育館：約1,100㎡



出典：港区立小中一貫教育校白金の丘学園（港区立白金の丘小学校、港区立白金の丘中学校）ホームページ
<https://sirokanenooka-ej.minato-kyo.ed.jp/gaiyou>を加工して作成

大宮小学校

【公共施設の概要】



敷地面積:17,220 m²
延床面積:8,269 m²
昭和 30 年建築(築 70 年)

【現状】

- ① 大宮駅周辺の都心部に立地しています。
- ② 地域のコミュニティの核となる重要な施設です。
- ③ 開校 150 周年を迎える伝統ある小学校だが、校舎の一部が市内小学校で最も古くなっているなど、老朽化が進んでいます。
- ④ 全体方針において、旧大宮区役所跡地との一体的な土地活用を検討することとしています。

【課題】

- ① 150 周年の歴史を考慮しつつ、教育環境を維持しながら早期の改築・改修が必要です。
- ② 現地から移転し、周辺の小・中学校との一体化等をする場合、学区変更や、移転先の校舎の改修・改築の必要に伴う教育環境への影響があります。

大宮小学校に関する補足情報(令和8年)

- ・児童数 :671名 (通常学級:663名、特別支援学級:8名)
- ・学級数 :23学級 (通常学級:22学級、特別支援学級2学級)
- ・学校用地面積:17,220m²【※ 学校施設台帳より】
(建物敷地8,812m²、運動場8,408m²(畑等を含む))

大宮中部公民館

【公共施設の概要】



敷地面積:472 m²
延床面積:611 m²
昭和 53 年建築(築 47 年)

【現状】

- ① 地域コミュニティの拠点のひとつです。
- ② 老朽化が進んでいます。
- ③ 全体方針において、旧大宮区役所跡地と大宮小学校との一体的な土地活用に向けて、周辺の公共施設の機能導入/集約等を検討することとしています。

【課題】

地域コミュニティに配慮しつつ、周辺公共施設との集約化が必要です。

【概要】

●所在地:東京都新宿区戸山1-24-1

●構造:SRC造・S造・RC造

●階数:地下2階・地上4階

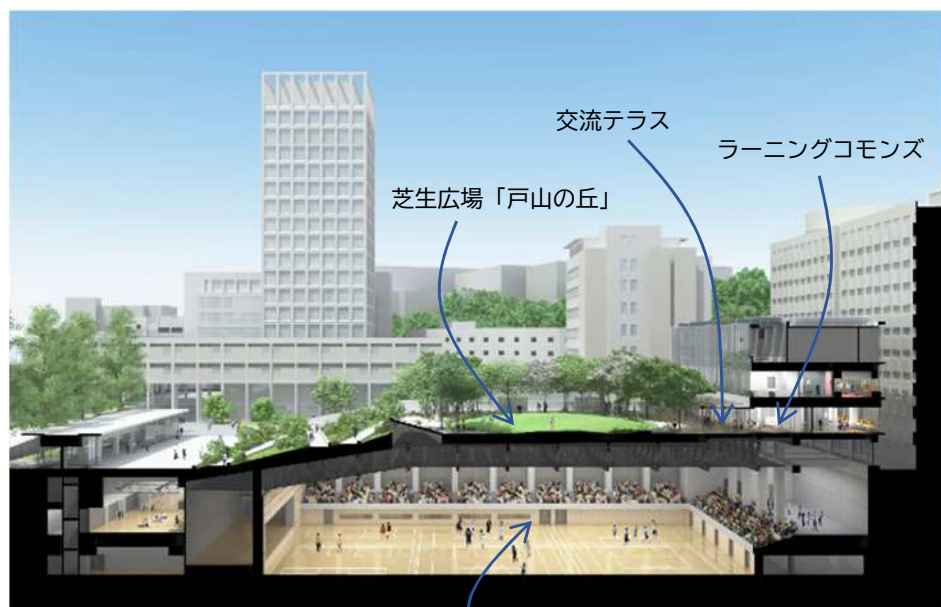
●建築面積:5,485.66㎡

●延べ面積:14,028.37㎡

多機能型屋内空間を中心に、ラーニングcommonsや交流テラス等を内包する複合施設。建物の大半を地下に配し、地上にはパブリックスペースとなる芝生広場「戸山の丘」、地下には収容人数約6,000人の屋内空間を設け、入学式・卒業式等の式典や各種スポーツ競技に対応。



芝生広場「戸山の丘」 写真提供 早稲田大学



写真提供 早稲田大学

地下の屋内空間



地下の屋内空間 写真提供 早稲田大学